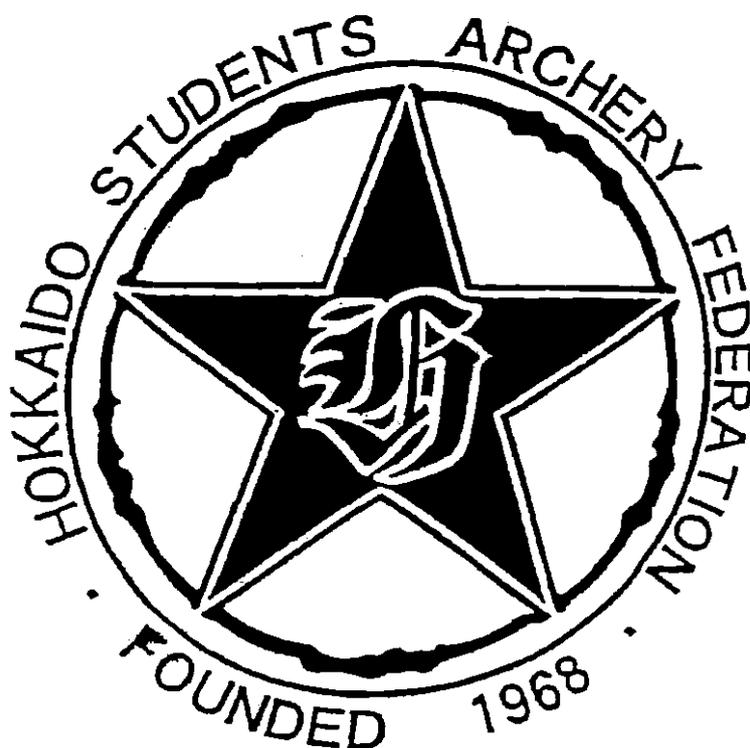


2017 年度
第 49 回北海道学生アーチェリー
新人選手権大会
仮要綱



日時 2016 年 10 月 8 日 (日)

場所 北海道科学大学
特設アーチェリーレンジ

大会役員

大会会長	松木 けんこう
大会副会長	伊藤 献一
大会参与	伊藤 献一
大会委員長	辻 友穂
大会副委員長	金子 拓実
大会総務	内山 心夢
審判部	高木 洋旗
大会記録	馬場 塔子
大会財務	森明 竜馬
大会技術	内山 心夢
報道写真	氷見谷 馨
資材管理	長谷川 俊介
大会進行	高橋 由也

競技役員

審判長	倉知 敏博
DOS	内山 心夢
競技委員長	高木 洋旗
審判員	競技係員
放送	競技係員
計時	競技係員
記録補助員	記録係員

タイムスケジュール(予定)

9 : 15	受付	12 : 10	昼食(補充矢込み)
9 : 30	開会式	12 : 50	行射・30m
9 : 40	用具検査	15 : 10	閉会式
9 : 55	試射	15 : 40	解散
10 : 05	行射・50m		

式次第

—開会式—

1. 選手整列
2. 開会宣言
3. 国旗連盟旗掲揚
4. 大会会長挨拶
5. 大会委員長挨拶
6. DOS 注意
7. 選手宣誓
8. 選手解散

—閉会式—

1. 選手整列
2. 成績発表
3. 表彰
4. 大会副会長挨拶
5. 大会副委員長挨拶
6. 国旗連盟旗後納
7. 大会講評
8. 閉会宣言
9. 選手解散

！競技方法及び競技上の諸注意！

1. 競技方法は、50、30m ラウンドを採用する。
2. 競技は全日本アーチェリー連盟競技規約により行う。
3. 選手の受付は、学連加盟員については2016年度全日本学生アーチェリー連盟会員証により行う。
4. 表彰は男子1～6位、女子1位、及び各距離賞の発表を行う。
5. 競技の合図はホイッスル、旗を使用する。
6. 的中孔は全標的について採用する。
7. 行射は2分3射・AB-CDの2立ちとし、試射はAB-CD矢取りの順で繰り返し、本射はAB-CD矢取り、CD-AB矢取りの繰り返しで行う。
8. 開会式の選手整列には用具を持ってくること。
9. 射場内は全面的に食、喫煙を禁止する。
10. 集合時間を厳守すること、遅刻は棄権とみなす。また、回収は速やかに行ってください。
11. 用具破損の修復時間は15分とする。
12. 大会前と大会後の矢の本数をしっかり数え、メモすること。
13. 競技規則を通読し、無用のトラブルを避けましょう。
14. 参加費は3000円とする。(当日回収)